

## 平成30年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）

平成30年4月26日

上場会社名 SBIホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 8473 URL <http://www.sbigroup.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 北尾 吉孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員専務 (氏名) 森田 俊平 TEL 03-6229-0100

定時株主総会開催予定日 平成30年6月28日 配当支払開始予定日 平成30年6月8日

有価証券報告書提出予定日 平成30年6月28日

決算補足説明資料作成の有無： 有

決算説明会開催の有無： 有

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成30年3月期の連結業績（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	収益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期	337,017	28.7	71,810	66.5	55,958	97.7	46,684	43.8	53,768	63.9
29年3月期	261,939	0.1	43,139	△17.4	28,303	△22.8	32,455	△4.9	32,806	92.3

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	収益 税引前利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
30年3月期	220.54	196.88	11.6	1.7	21.3
29年3月期	159.38	146.52	8.7	1.2	16.5

(参考) 持分法による投資損益 30年3月期 2,229百万円 29年3月期 2,849百万円

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期	4,535,964	493,824	427,815	9.4	1,937.72
29年3月期	3,850,001	415,524	377,992	9.8	1,856.47

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
30年3月期	△33,235	7,881	74,575	437,148
29年3月期	△17,952	2,437	159,467	391,572

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
29年3月期	—	10.00	—	40.00	50.00	10,153	31.4	2.7
30年3月期	—	15.00	—	70.00	85.00	18,711	38.5	4.5
31年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

平成31年3月期における配当予想額は未定であります。

### 3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

当企業グループが展開する投資・証券関連事業をはじめとする金融事業全般は、その特性上、株式市場等の変動要因による影響が極めて大きいため、業績予想の開示は行っておりませんが、四半期決算の迅速な開示に努めるとともに、合理的な業績予想が可能となった場合には、速やかにその開示を行う予定であります。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
新規 1社 （社名）SBI地域銀行価値創造ファンド

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細は、添付資料10ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表注記 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

30年3月期	224,561,761株	29年3月期	224,561,761株
30年3月期	3,779,286株	29年3月期	20,954,080株
30年3月期	211,683,159株	29年3月期	203,627,774株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成30年3月期の個別業績 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期	30,408	△23.1	10,859	△16.4	7,481	△21.0	9,900	74.9
29年3月期	39,524	51.5	12,997	136.5	9,464	601.5	5,659	64.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期	46.77	41.20
29年3月期	27.79	25.21

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期	758,227	376,880	377,385	377,385	49.7	1,707.02
29年3月期	667,836	376,880	350,122	350,122	52.4	1,719.31

(参考) 自己資本 30年3月期 376,880百万円 29年3月期 350,064百万円

(注) 個別業績における財務数値につきましては、日本基準に基づいております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定であります。また、この説明会で配布した資料、動画等につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定であります。

・平成30年4月26日・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態及びキャッシュ・フローの概況 .....	3
(3) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結財政状態計算書 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	5
連結損益計算書 .....	5
連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結持分変動計算書 .....	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(5) 連結財務諸表注記 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(会計方針の変更) .....	10
(事業セグメント) .....	11
(収益) .....	12
(1株当たり当期利益) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

※ 本決算短信の添付資料においては、前連結会計年度を「前期」、当連結会計年度を「当期」と記載しております。

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当期の経営成績につきましては、収益が337,017百万円(前年同期比28.7%増加)、税引前利益は71,810百万円(同66.5%増加)、親会社の所有者に帰属する当期利益は46,684百万円(同43.8%増加)となりました。

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

なお、前期まで「アセットマネジメント事業」に含めていた株式会社ブロードバンドセキュリティについては、当期から「金融サービス事業」に含めております。このため、前期についても当期のセグメント構成に合わせて組み替えております。

	収益			税引前利益		
	前期	当期		前期	当期	
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
金融サービス事業	179,941	217,272	20.7	48,932	63,888	30.6
アセットマネジメント事業	77,441	117,572	51.8	13,861	56,491	307.6
バイオ関連事業	5,530	4,199	(24.1)	(9,574)	(37,252)	—
計	262,912	339,043	29.0	53,219	83,127	56.2
その他	883	1,213	37.4	(830)	(1,328)	—
消去又は全社	(1,856)	(3,239)	—	(9,250)	(9,989)	—
連結	261,939	337,017	28.7	43,139	71,810	66.5

(%表示は対前期増減率)

#### (金融サービス事業)

証券関連事業、銀行業、保険事業を中核とした多様な金融関連事業を行っております。

当期における収益は217,272百万円(同20.7%増加)、税引前利益は63,888百万円(同30.6%増加)となりました。

#### (アセットマネジメント事業)

国内外のIT、バイオ及び金融関連のベンチャー企業等への投資に関する事業、海外における金融サービス事業及び金融商品の情報提供等を行う資産運用サービス事業を行っております。

当期における収益は117,572百万円(同51.8%増加)、税引前利益は56,491百万円(同307.6%増加)となりました。

#### (バイオ関連事業)

生体内に存在するアミノ酸の一種である5-アミノレブリン酸(ALA)(※)を活用した医薬品・健康食品・化粧品の開発・販売や、がん及び免疫分野等における抗体医薬・核酸医薬の研究開発に関する事業を行っております。

当期における収益は4,199百万円(同24.1%減少)、税引前利益は37,252百万円の損失(前年は9,574百万円の損失)となりました。

(※)5-アミノレブリン酸(ALA)とは、体内のミトコンドリアで作られるアミノ酸で、ヘムやシトクロムと呼ばれるエネルギー生産に関与するたんぱく質の原料となる重要な物質ですが、加齢に伴い生産性が低下することが知られています。ALAは、焼酎粕や赤ワイン、高麗人参等の食品にも含まれるほか、植物の葉緑体原料としても知られています。

(2) 当期の財政状態及びキャッシュ・フローの概況

当期末の総資産は4,535,964百万円となり、前期末の3,850,001百万円から685,963百万円の増加となりました。また、資本は前期末に比べ78,300百万円増加し、493,824百万円となりました。

なお、当期末の現金及び現金同等物残高は437,148百万円となり、前期末の391,572百万円から45,576百万円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、33,235百万円の支出(前期は17,952百万円の支出)となりました。これは主に、「税引前利益」が71,810百万円の収入及び「顧客預金の増減」が49,015百万円の収入となった一方で、「営業債権及びその他の債権の増減」が93,182百万円の支出及び「営業投資有価証券の増減」が79,465百万円の支出となったこと等の要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、7,881百万円の収入(前期は2,437百万円の収入)となりました。これは主に、「投資有価証券の取得による支出」が35,555百万円となった一方で、「投資有価証券の売却及び償還による収入」が48,514百万円となったこと等の要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、74,575百万円の収入(前期は159,467百万円の収入)となりました。これは主に、「社債の償還による支出」が37,039百万円、「短期借入金の純増減額」が31,180百万円の支出及び「長期借入金の返済による支出」が28,261百万円となった一方で、「社債の発行による収入」が140,025百万円及び「長期借入による収入」が40,336百万円となったこと等の要因によるものであります。

(3) 今後の見通し

当企業グループが展開する投資・証券関連事業をはじめとする金融事業全般は、その特性上、株式市場等の変動要因による影響が極めて大きいため、業績予想の開示は行っておりません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当企業グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上を図るため、2013年3月期より国際会計基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

	前期末 (2017年3月31日)	当期末 (2018年3月31日)
	百万円	百万円
<b>資産</b>		
現金及び現金同等物	391,572	437,148
営業債権及びその他の債権	472,128	570,466
証券業関連資産		
預託金	1,399,851	1,510,079
信用取引資産	617,550	832,410
その他の証券業関連資産	315,640	493,953
証券業関連資産計	2,333,041	2,836,442
その他の金融資産	30,050	35,958
営業投資有価証券	111,067	191,014
その他の投資有価証券	186,512	173,316
持分法で会計処理されている投資	90,394	68,365
投資不動産	7,105	2,192
有形固定資産	10,498	14,382
無形資産	185,493	181,708
その他の資産	28,392	24,392
繰延税金資産	3,749	581
<b>資産合計</b>	<b>3,850,001</b>	<b>4,535,964</b>
<b>負債</b>		
社債及び借入金	518,977	571,277
営業債務及びその他の債務	52,887	67,806
証券業関連負債		
信用取引負債	135,698	121,703
有価証券担保借入金	399,673	689,107
顧客からの預り金	738,144	757,179
受入保証金	600,621	707,380
その他の証券業関連負債	304,476	395,444
証券業関連負債計	2,178,612	2,670,813
顧客預金	485,827	536,955
保険契約負債	147,573	142,260
未払法人所得税	10,040	11,271
その他の金融負債	14,663	16,335
その他の負債	11,946	12,779
繰延税金負債	13,952	12,644
<b>負債合計</b>	<b>3,434,477</b>	<b>4,042,140</b>
<b>資本</b>		
資本金	81,681	81,681
資本剰余金	128,004	125,445
自己株式	(23,801)	(4,647)
その他の資本の構成要素	22,720	20,605
利益剰余金	169,388	204,731
親会社の所有者に帰属する持分合計	377,992	427,815
非支配持分	37,532	66,009
<b>資本合計</b>	<b>415,524</b>	<b>493,824</b>
<b>負債・資本合計</b>	<b>3,850,001</b>	<b>4,535,964</b>

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
連結損益計算書

	前期	当期
	(自2016年4月1日 至2017年3月31日)	(自2017年4月1日 至2018年3月31日)
	百万円	百万円
収益	261,939	337,017
費用		
金融収益に係る金融費用	(14,543)	(17,788)
売上原価	(98,982)	(113,548)
販売費及び一般管理費	(95,970)	(100,377)
その他の金融費用	(3,477)	(3,282)
その他の費用	(8,677)	(32,441)
費用合計	(221,649)	(267,436)
持分法による投資利益	2,849	2,229
税引前利益	43,139	71,810
法人所得税費用	(14,836)	(15,852)
当期利益	28,303	55,958
当期利益の帰属		
親会社の所有者	32,455	46,684
非支配持分	(4,152)	9,274
当期利益	28,303	55,958
1株当たり当期利益 (親会社の所有者に帰属)		
基本的(円)	159.38	220.54
希薄化後(円)	146.52	196.88

連結包括利益計算書

	前期 (自2016年4月1日 至2017年3月31日)	当期 (自2017年4月1日 至2018年3月31日)
	百万円	百万円
当期利益	28,303	55,958
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	124	1,436
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	680	(2,782)
持分法適用会社のその他の包括利益に 対する持分	3,699	(844)
税引後その他の包括利益	4,503	(2,190)
当期包括利益	32,806	53,768
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	38,082	44,629
非支配持分	(5,276)	9,139
当期包括利益	32,806	53,768



(3) 連結持分変動計算書

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	利益 剰余金	合計	非支配 持分	資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2016年4月1日残高	81,681	145,735	(19,132)	17,107	146,199	371,590	47,473	419,063
当期利益	—	—	—	—	32,455	32,455	(4,152)	28,303
その他の包括利益	—	—	—	5,627	—	5,627	(1,124)	4,503
当期包括利益合計	—	—	—	5,627	32,455	38,082	(5,276)	32,806
連結範囲の変動	—	(4)	—	—	—	(4)	(1,294)	(1,298)
剰余金の配当	—	—	—	—	(9,280)	(9,280)	(35,612)	(44,892)
自己株式の取得	—	—	(8,019)	—	—	(8,019)	—	(8,019)
自己株式の処分	—	304	3,350	—	—	3,654	—	3,654
支配喪失を伴わない子会社に対する所有者持分の変動	—	(18,031)	—	—	—	(18,031)	32,241	14,210
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	(14)	14	—	—	—
2017年3月31日残高	<u>81,681</u>	<u>128,004</u>	<u>(23,801)</u>	<u>22,720</u>	<u>169,388</u>	<u>377,992</u>	<u>37,532</u>	<u>415,524</u>
当期利益	—	—	—	—	46,684	46,684	9,274	55,958
その他の包括利益	—	—	—	(2,055)	—	(2,055)	(135)	(2,190)
当期包括利益合計	—	—	—	(2,055)	46,684	44,629	9,139	53,768
転換社債型新株予約権付社債の発行	—	1,716	—	—	—	1,716	—	1,716
転換社債型新株予約権付社債の転換	—	4,060	25,889	—	—	29,949	—	29,949
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—	6,823	6,823
剰余金の配当	—	—	—	—	(11,401)	(11,401)	(2,660)	(14,061)
自己株式の取得	—	—	(9,637)	—	—	(9,637)	—	(9,637)
自己株式の処分	—	99	2,902	—	—	3,001	—	3,001
株式に基づく報酬取引	—	461	—	—	—	461	—	461
支配喪失を伴わない子会社に対する所有者持分の変動	—	(8,895)	—	—	—	(8,895)	15,175	6,280
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	(60)	60	—	—	—
2018年3月31日残高	<u>81,681</u>	<u>125,445</u>	<u>(4,647)</u>	<u>20,605</u>	<u>204,731</u>	<u>427,815</u>	<u>66,009</u>	<u>493,824</u>

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	前期 (自2016年4月1日 至2017年3月31日)	当期 (自2017年4月1日 至2018年3月31日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	43,139	71,810
減価償却費及び償却費	10,690	11,143
持分法による投資利益	(2,849)	(2,229)
受取利息及び受取配当金	(80,891)	(106,160)
支払利息	18,019	21,071
営業投資有価証券の増減	(29,362)	(79,465)
営業債権及びその他の債権の増減	(105,238)	(93,182)
営業債務及びその他の債務の増減	15,233	12,017
証券業関連資産及び負債の増減	(6,275)	(11,122)
顧客預金の増減	87,149	49,015
その他	(17,663)	22,425
小計	(68,048)	(104,677)
利息及び配当金の受取額	79,991	104,683
利息の支払額	(16,106)	(19,677)
法人所得税の支払額	(13,789)	(13,564)
営業活動によるキャッシュ・フロー	(17,952)	(33,235)

	前期 (自2016年4月1日 至2017年3月31日)	当期 (自2017年4月1日 至2018年3月31日)
	百万円	百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形資産の取得による支出	(6,241)	(7,084)
投資有価証券の取得による支出	(66,523)	(35,555)
投資有価証券の売却及び償還による収入	62,854	48,514
子会社の取得による支出	(1,968)	12
子会社の売却による収入	3,344	870
貸付による支出	(4,182)	(10,294)
貸付金の回収による収入	7,091	5,596
その他	8,062	5,822
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,437	7,881
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	161,178	(31,180)
長期借入による収入	30,462	40,336
長期借入金の返済による支出	(25,574)	(28,261)
社債の発行による収入	102,325	140,025
社債の償還による支出	(74,930)	(37,039)
非支配持分からの払込みによる収入	222	60
投資事業組合等における非支配持分からの出資受入による収入	20,234	12,312
配当金の支払額	(9,266)	(11,390)
非支配持分への配当金の支払額	(378)	(409)
投資事業組合等における非支配持分への分配金支払額	(35,266)	(2,252)
自己株式の取得による支出	(8,019)	(9,637)
非支配持分への子会社持分売却による収入	1,032	367
非支配持分からの子会社持分取得による支出	(5,112)	(156)
その他	2,559	1,799
財務活動によるキャッシュ・フロー	159,467	74,575
現金及び現金同等物の増減額	143,952	49,221
現金及び現金同等物の期首残高	248,050	391,572
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	(430)	(3,645)
現金及び現金同等物の期末残高	391,572	437,148

(5) 連結財務諸表注記

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当企業グループが連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下の新たに適用する基準を除き、前期の連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

当企業グループは、当期より以下の基準を適用しております。当該基準の適用において、連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

基準書

新設・改訂の概要

---

IAS第7号 キャッシュ・フロー計算書

財務活動から生じる負債の変動に関する開示の追加要求

(事業セグメント)

当企業グループは、インターネットを通じた金融に関する事業や国内外への投資に関する事業を中核に据えた総合金融グループとして事業を展開しており、これらに21世紀の成長産業として期待されるバイオ関連事業を加えた主要3事業を報告セグメントとしております。

当企業グループの報告セグメントは、当企業グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、最高経営意思決定機関である取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

報告セグメントの主な事業内容は、次のとおりであります。

金融サービス事業

証券関連事業、銀行業、保険事業を中核とした多様な金融関連事業を行っております。

アセットマネジメント事業

国内外のIT、バイオ及び金融関連のベンチャー企業等への投資に関する事業、海外における金融サービス事業及び金融商品の情報提供等を行う資産運用サービス事業を行っております。

バイオ関連事業

生体内に存在するアミノ酸の一種である5-アミノレブリン酸(ALA)を活用した医薬品・健康食品・化粧品の開発・販売や、がん及び免疫分野等における抗体医薬・核酸医薬の研究開発に関する事業を行っております。

その他には、不動産事業及び仮想通貨事業などが含まれておりますが、当期の報告セグメントと定義付けるための定量的な基準値を満たしておりません。

消去又は全社には、特定の事業セグメントに配賦されない損益及びセグメント間の内部取引消去が含まれております。なお、セグメント間の内部取引価格は市場実勢価格に基づいております。

当企業グループの報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

なお、前期まで「アセットマネジメント事業」に含めていた株式会社ブロードバンドセキュリティについては、当期から「金融サービス事業」に含めております。このため、前期についても当期のセグメント構成に合わせて組み替えております。

前期(自2016年4月1日 至2017年3月31日)

	金融サービス事業	アセットマネジメント事業	バイオ関連事業	計	その他	消去又は全社	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
収益	179,941	77,441	5,530	262,912	883	(1,856)	261,939
税引前利益	48,932	13,861	(9,574)	53,219	(830)	(9,250)	43,139

当期(自2017年4月1日 至2018年3月31日)

	金融サービス事業	アセットマネジメント事業	バイオ関連事業	計	その他	消去又は全社	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
収益	217,272	117,572	4,199	339,043	1,213	(3,239)	337,017
税引前利益	63,888	56,491	(37,252)	83,127	(1,328)	(9,989)	71,810

当期において、バイオ関連事業における一部の無形資産及び関連会社に対する投資について回収可能額が帳簿価額を下回ったため、26,985百万円の減損損失を認識しております。

(収益)

収益の内訳は次のとおりであります。

	前期	当期
	(自2016年4月1日 至2017年3月31日)	(自2017年4月1日 至2018年3月31日)
	百万円	百万円
収益		
金融収益		
受取利息(注)	79,463	101,837
受取配当金	1,524	3,940
FVTPLの金融資産から生じる収益	10,776	50,262
トレーディング損益	17,686	18,474
その他	58	116
金融収益合計	109,507	174,629
保険契約から生じる収益	55,605	67,165
役務の提供等による収益	70,710	82,983
その他	26,117	12,240
収益合計	261,939	337,017

(注) 金融収益の受取利息は、償却原価で測定される金融資産から生じるものであります。

(1株当たり当期利益)

親会社の所有者に帰属する基本的1株当たり当期利益及び希薄化後1株当たり当期利益は次の情報に基づいて算定しております。

	前期	当期
	(自2016年4月1日 至2017年3月31日)	(自2017年4月1日 至2018年3月31日)
	百万円	百万円
親会社の所有者に帰属する当期利益		
基本的	32,455	46,684
調整：転換社債型新株予約権付社債	435	377
希薄化後	32,890	47,061
加重平均株式数	株	株
基本的	203,627,774	211,683,159
調整：ストック・オプション	206,932	1,508,956
調整：転換社債型新株予約権付社債	20,645,516	25,846,017
希薄化後	224,480,222	239,038,132
1株当たり当期利益(親会社の所有者に帰属)	円	円
基本的	159.38	220.54
希薄化後	146.52	196.88

(重要な後発事象)

該当事項はありません。